

令和6年度俳句ポスト第一回入選句



風流のはじめ館

第24号

令和6年9月号

投句状況

〈第一回〉
 投句者 1,287人
 投句数 5,013句

HAIKU

子どもの部 36句

一般の部 4句

俳句ポスト第一回入選句

奔流へ突き出してゐる冬木の芽

須賀川市

関根邦洋

テツテ涼し探検といふ親子連れ

石川郡玉川村

野崎キン子

牡丹の影のひと揺れ風を呼ぶ

宇都宮市

平野暢行

とうふ屋の声が聞こえる青すだれ

須賀川市

山田啓市

かたつむりじてんしゃにのせてはしつたよ

西一小1年

後藤蒼士

せみのふかよるにしばらくにへんしんだ

西一小1年

小林詩

いちごはねおれがうまれたふゆのあじ

西一小1年

小林柀太

かやのなかごろんごろんとねそべった

仁井田小1年

山田乃蒼

雨のにおい元気なかえるかごのなか

須一小2年

大寺陸翔

カブト虫羽を広げてロボットだ

須一小2年

吉成文美也

びっくりりだ大きなきゅうり天王さい

阿武隈小2年

大山悟琉

あおぐりがちくちくちくとおこってる

仁井田小2年

橋本凜

あかいろのてんとうむしがくさのなか

柏城小2年

三谷直太郎

夏の山木が大きいなかぜいっぱい

大森小2年

関根愛桜

マフラーをじどうクラブでつくったよ

長沼東小2年

舟橋陽葵

ちよんまげがきゅうりのあたまにはえている

白方小2年

坂本宗助

オニヤンマ虫の世界のせんとうき

第一小3年

藤島璃乃

みんなとみんなでないでシンクロだ

阿武隈小3年

西間木陽斗

白ちようにパンをあげたらおじぎした

柏城小3年

菅谷美咲

空色のサイダーのんでしゅわつとす

長沼小3年

柏村理寧

サルスベリつるつるしてふしぎな木

白江小3年

小針果歩

かやの中雲の中だねねむくなる

須一小4年

若狭一陽

ねる時にまん中たるむ白いかや

小塩江小4年

佐藤このみ

ありのれつなにならんでいるのかな

阿武隈小4年

遠藤希香

ビワの実が太陽色にそまってる

阿武隈小4年

岡部花

ビワの実が風においてのせている

阿武隈小4年

山形彩乃

只見線深緑の中かけていく

猪苗代二小4年

齋藤義明

青空がすけてかがやくラムネびん

第一小5年

大河原涼未

父走る花火大会席取りへ

第一小5年

小山渚生

かやの中ないしよ話をしてみたい

第一小5年

酒巻花澄

妹と舌を見せ合うかき氷

西一小5年

松井結葉

風りんの音といっしょに風走る

阿武隈小5年

竹田柀真

新緑がきらきら光る帰り道

柏城小5年

竹内優純

しゃぼん玉風にふかれて次の旅

柏城小5年

西村叶菜

夕立にふられてもまだペダルこぐ

第一小6年

壁谷あかり

夕焼けと一緒に走る帰り道

柏城小6年

今野希愛

かたむけるかがやく世界ラムネびん

長沼小6年

赤羽光莉

さみしげな思いをのせて冬木立

須二小1年

岳野愛留

年末に門松の松を父と切る

長沼中1年

味戸悠太

初日の出海にうかんだビー玉だ

長沼中1年

氏家綾華



「すかがわ大人塾」参加募集中です。

10/5(土) 第3回 志野流香道 香りをたのしむ

香道の作法をもとに香木をたぎ、その香りを鑑賞することを「聞香(もんこう)」といます。香りに精神を集中させる、心静かなひと時を楽しまませんか？

講師 藤田 宗直先生 (志野流香道師範)

12(土) 第4回 季の花あしらい 野の花の愉しみ

野に咲いているように自然な美しさを引き出す生け方を学び、暮らしの中に野の花を飾ってみませんか？

講師 金子 翠園先生 (須賀川茶道連合会)

11/11(月) 第6回 つけぺんのカレンダーづくり

ペンやインクのお話を聞きながら、つけペンの世界に触れてみませんか。何かをかくことが楽しくなります。



講師 増子 史楼先生 (書と珈琲『珈琲46』店主)

31(木) 第5回 雨夜の月 琵琶のしらべ

深まる秋の夕べ、琵琶の勇壮な音色と語りをお楽しみください。

奏者 山田 寛水氏 (錦心流琵琶全国一水会)

11月~2月 アドバンスクラス 愉しく、美味しく、季節の茶道教室



「お茶」が教えてくれた特別な時間。まずは炉開きの11月から始めてみませんか？

言葉の葉

えびいろ 葡萄色



山葡萄の熟した実のよくな暗い赤紫色。「葡萄」は「えび」と読まれた山葡萄の古名で葡萄葛のこと。

ききょういろ 桔梗色

明治の文豪たちに愛されてきた桔梗色。宮沢賢治は『銀河鉄道の夜』などの作品で、空を形容する表現に用いました。

くりむしいろ 栗蒸色

栗は縄文時代から栽培され、その食文化は日本人に古くから愛されていました。

やまよそお 山粧う

秋の山が紅葉によって彩られた様子

あきひでり 秋旱

秋になっても雨が降らず水が涸れてしまう様子

展示品の紹介



軸装「蕉門之像撰併書画」 内藤漸風作

・内藤漸風 一八三九—一九〇七 須賀川の人

お知らせ

俳諧って、なに？

11/4(月) ↓ 12/1(日)

そもそも、俳諧とはなに？ 俳句と何が違うの？などを紹介します。

テーマ展

「46歳、旅する芭蕉さん」の一コマ



たくさんの方が芭蕉さんを描いてくれました♪

企画展情報やイベント情報は当館公式HPをご覧ください。



風流のはじめ館HP



文化振興課 公式 Instagram